

顔の見える木材での快適空間づくり事業

事業実施主体

株式会社古川ちいきの総合研究所

【テーマ】高野材(高野霊木こうやれいぼく)による、「精神」と「文化」の創出と普及啓発

背景と目的

- 【背景】「**尊厳護持**」「**共利群生**」の森づくり理念と、5つのゾーニング
 ・仏教(自然観)や先祖(継承性)が希薄化したことへの懸念と、森の荒廃
 ・中門再建築用材(樹齢300~400年)の、次の300年の森づくり
 【目的】**理念に基づく森づくり=高野霊木A材の付加価値の普及**
 ・次の300年の木の為に、身近な空間に高野山の木を取り入れることの啓発
 ・日本の“精神と文化”に触れる“toconoma(床の間)”がある空間普及

対象とするA材丸太を原材料とする付加価値の高い木材製品

- 高野霊木の柱~1本を空間に~
 ・施工の容易性をもとに、賃貸物件での需要創造
- 高野杉フローリング、高野霊木之机
 ・生活の中で高野山の森と精神文化を身近に
- 高野材の“toconoma床の間”
 ・仏壇の機能も含めた現代にあったデザイン設計へ
- 高野材のある“和の空間”
 ・茶道、華道等でも使われるワンポイントな利用 (例: 炉縁)



ブラッシュアップ
+ 新製品開発



実施体制・連携グループ

- 【林業・木材】森林組合(高野町)
- 【製材】町内製材所(高野町)
- 【建築】尾上組(高野町)
- 【伝統工芸】組子細工工房 (高野町)
- 【事務局・コーディネート】(株)古川ちいきの総合研究所
---協力連携---
- 【設計デザイン】伊藤立平建築設計事務所、大阪市内デザイン事務所

事業内容(利用拡大に向けた具体的な実施項目)

- ①ブランド強化&新製品開発
 ・「高野霊木」既存製品のブラッシュアップ、付加価値普及の再設計
 ・現代になじむ新製品の開発検討
 ■ターゲット ①高野山真言宗系列寺院 系列寺院ヒアリング等
 ②信徒(檀家/ライト層) 信徒および観光客ヒアリング等
- ②WEBサイト制作
 高野山の歴史と森づくり/伝統建築/高野材(施業・製材・加工)/空間事例/関わる人
 情報発信の土台となるWEBサイト完成(⇒SNS発信へ)
- ③森林セラピー&体験見学会(全2回程度)
 ・ツアー(森林セラピー基地、奥の院、林業製材、高野霊木ができるまで)
 ・インタビューや対談の録画配信 & ZOOMセミナー(森づくりと中門再建など)
- ④ブランドブック制作
 ・高野山の森と木: 理念とストーリー、現状と将来ビジョン
 ・世界遺産高野山の歴史と文化の物語
 ・中門(開創法会1200年)での建設秘話
 ・高野材(高野霊木)施工・使用事例

スケジュール	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
			製品展開検討 (随時協議会)	森林セラピー 体験ツアー	WEBサイト制作 ブランドブック制作		報告書等